

公益社団法人 日本歯科医師会主催

世界口腔保健デー記念特別講演会

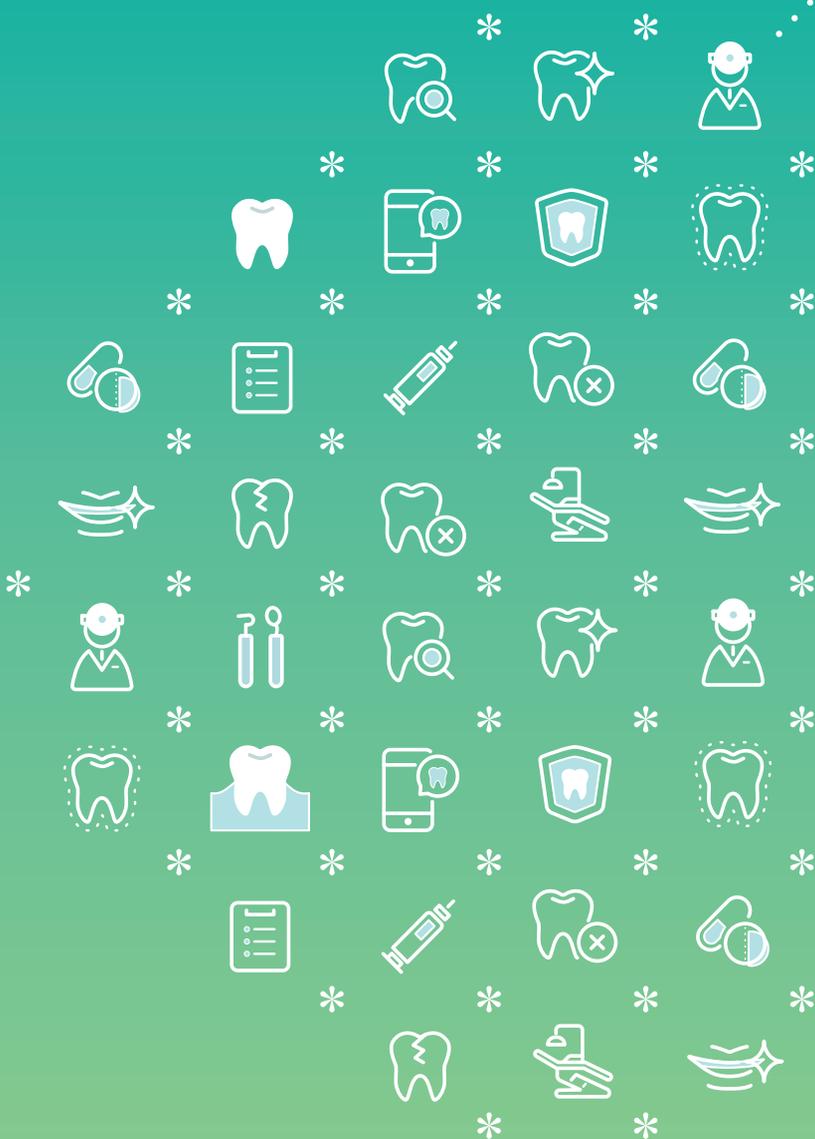
2026年3月19日(木)

16時～17時(予定)

事前受付制 受付 令和8年2月16日～3月11日(水)
右のQRコードから参加登録をお願いします。



World Oral Health Day



FDI 世界歯科連盟は、毎年3月20日を「世界口腔保健デー」と定め、口腔の健康が全身の健康やQOLに深く関わることを国際的に啓発しています。本講演会は、その趣旨を踏まえた周知活動の一環として開催し、WHOにおける最新の口腔保健の取り組みや世界の現状を共有するとともに、国際的視点から日本の歯科界に期待される役割を考える機会となります。

プログラム(予定)

- ・ Dr Saia Ma'u Piukala WHO 西太平洋地域事務局長
- ・ Prof. Young Guk Park FDI 次期会長
- ・ 原田有理子 WHO 西太平洋地域事務局口腔保健専門官
- ・ 牧野由佳 WHO アフリカ地域事務局口腔保健専門官



主催 公益社団法人 日本歯科医師会

<https://www.jda.or.jp>

問合せ 日本歯科医師会学術課
gakujuitsu@jda.or.jp



世界口腔保健デー記念特別講演会 概要

1) 目的

FDI 世界歯科連盟は、毎年3月20日を「世界口腔保健デー (World Oral Health Day)」と定め、う蝕や歯周病の予防をはじめ、口腔の健康が全身の健康および生活の質 (QOL) に深く関係していることを国際的に啓発している。また、年齢や地域にかかわらず、すべての人が適切な歯科医療を受けられる社会の実現を目指し、世界各国の歯科医師会、教育機関等が連携した多様な啓発活動が行われている。

本会においても、これらの趣旨を踏まえ、令和6年3月に「国際口腔保健シンポジウム2024」を主催し、武見敬三厚生労働大臣 (当時) および WHO 口腔保健専門官等を招いて、国際的な口腔保健の動向について会員に対する認知度を深めてきた。

本講演会は、こうしたこれまでの取り組みを継承し、「世界口腔保健デー」周知活動の一環として開催するものであり、WHO における最新の口腔保健活動や世界の口腔保健の現状を会員に共有するとともに、国際的視点から口腔保健への理解と関心を一層高め、日本の歯科界に期待される役割について考える機会とすることを目的とする。

2) 講演会の名称

「世界口腔保健デー記念特別講演会」

3) 講演会の開催日

2026年3月19日 (木) 16時~17時/オンライン形式

4) プログラム (案)

- FDI プロモーション動画 (1分24秒)
- 高橋英登日本歯科医師会会長挨拶 (3分)
- Prof. Young Guk Park FDI 次期会長からのビデオメッセージ (5分)
- Dr Saia Ma'u Piukala WHO 西太平洋地域事務局長からのビデオメッセージ (8分)
- 原田有理子 WHO 西太平洋地域事務局口腔保健専門官の講演※ (20分)
- 牧野由佳 WHO アフリカ地域事務局口腔保健専門官の講演※ (20分)

※原田専門官と牧野専門官の講演では、世界と西太平洋、世界とアフリカの対比構成とし、両地域における課題とそれに対する日本の貢献の可能性 (期待) についてお話いただく。